

# 中学地理プリント（過去問類似）

## 関東地方

名前

得点

/7

**問1** 長野県に隣接する4つの県（北側の新潟県、西側の岐阜県、東側の群馬県、南東側の山梨県）について述べた文として正しいものを選びなさい。（2017年 岩手県公立入試 類似）

1. 群馬県と山梨県の2県は、県名と県庁所在地の名称が異なっている。
2. 4つの県はすべて、県名と県庁所在地の名称が一致している。
3. 新潟県と群馬県の2県は、県名と県庁所在地の名称が異なっている。
4. 岐阜県のみが、県名と県庁所在地の名称が異なっている。

**問2** 関東平野の台地に広がる関東ロームの層において、古くから稲作よりも野菜などの畑作が盛んに行われてきた理由として、土壌の性質の観点から最も適切な説明はどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 火山灰が堆積してできた土壌で、水はけが非常に良いため、水田に必要な水を溜めにくい。
2. 河川が運んだ泥でできた粘土質の土壌で、水持ちが良すぎて稲の根が腐りやすい。
3. 海岸近くの砂地が隆起した土壌で、塩分を多く含んでいるため稲の生育が妨げられる。
4. 有機物を多く含んだ黒い土壌で、地力が強すぎて稲の茎ばかりが成長してしまう。

**問3** 日本の大都市圏では、都心部と周辺部の間で人口の移動が激しく、統計上の指標に大きな差が生まれます。東京都のように、昼夜間人口比率が100%を大幅に超え、周辺地域から多くの人々が流入する要因として、最も適切な背景はどれですか。（2021年 徳島公立入試 類似）

1. 政治や経済の中枢機能が集中し、就業や通学の機会が多いため
2. 広大な農地が確保されており、農業従事者の流入が多いため
3. 住宅価格が安く、周辺の県から移住する子育て世帯が多いため
4. 豊かな自然環境を求めて、老年人口の転入が急増しているため

**問4** 群馬県沼田市付近の地形図から読み取れる情報について説明した次の文章のうち、地形の成り立ちや特徴と矛盾しない正しい説明はどれですか。なお、この地域を流れる片品川は北東から南西に向かって流れています。（2022年 兵庫公立入試 類似）

1. 沼田駅付近から北東にある沼田城跡（公園）に向かうには、等高線が密集している急な斜面を登る必要がある。
2. 地形図上の等高線の間隔が非常に広がっている場所に、沼田駅と沼田城跡を結ぶ急峻な崖が存在している。
3. 片品川は標高の高い南西方向から、標高の低い北東方向に向かって、段丘の斜面を駆け上がるように流れている。
4. 洪水による浸水リスクを避けるため、沼田市役所や警察署などの主要な公共施設はすべて片品川沿いの低地に集中している。

**問5** 千葉県浦安市付近の地形図を用いた地域調査において、河川沿いに位置する「建物が密集し、細い路地が入り組んだ古い商家の建物が残る地区」を調査対象としました。このような地区の景観や土地利用に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）

1. 古くからの町並みや伝統的な商業活動の面影を残す地区
2. 近年、大規模な再開発によって計画的に整備された新市街地
3. 高度経済成長期以降に海を埋め立てて造成された工業地帯
4. 等高線が密に描かれる、傾斜地の森林を切り開いた住宅地

**問6** 東京都における渋谷区のような都心部と、八王子市のような郊外の状況を比較したとき、郊外で人口が増加する主な要因を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、都心部は地価が極めて高く推移しており、郊外は地価が低く安定しているものとします。（2021年 群馬県公立入試 類似）

1. 都心部と比較して郊外は地価が安いいため、住宅を求める人々が流入しやすいから。
2. 都心部と比較して郊外は地価が高いため、資産価値を求める人々が流入しやすいから。
3. 都心部は郊外よりも利便性が低いため、地価に関わらず人々が郊外へ避難するから。
4. 都心部と郊外では地価に差がないが、郊外の方が大規模な商業施設が多いため。

**問7** 日本の貿易における輸出拠点の統計データにおいて、成田国際空港は名古屋港などと並んで常に上位に位置しています。この空港から輸出される製品の特徴として最も適切なものを、次の説明の中から選びなさい。（2021年 香川公立入試 類似）

1. 重量があり船舶での輸送が適している鉄鋼や大型の工作機械。
2. 世界各地へ専用の運搬船を用いて大量に輸出される自動車。
3. 小型・軽量で重量あたりの価格が高い、半導体等製造装置などの高付加価値製品。
4. 価格が安く大量輸送が前提となる、海外から輸入された衣類や日用雑貨。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 群馬県と山梨県の2県は、県名と県庁所在地の名称が異なっている。	長野県に隣接する県のうち、新潟県（新潟市）と岐阜県（岐阜市）は県名と県庁所在地が同じです。一方で、群馬県の県庁所在地は前橋市、山梨県の県庁所在地は甲府市であり、これら2県は県名と県庁所在地の名称が異なります。中部地方や関東地方の周辺地理を把握する上で、名称の不一致は重要な学習ポイントとなります。
問2	<b>答え 1</b> 火山灰が堆積してできた土壌で、水はけが非常に良いため、水田に必要な水を溜めにくい。	火山灰からなる関東ロームは粒子が細かく、透水性（水を通す性質）が非常に高いのが特徴です。そのため、地表に水を溜める必要がある稲作には不向きであり、代わりに排水の良さを活かした野菜栽培などの畑作や、果樹園、茶園として広く利用されてきました。
問3	<b>答え 1</b> 政治や経済の中核機能が集中し、就業や通学の機会が多いため	東京都には中央官庁や企業の公署、大学などの教育機関が密集しています。このため、昼間には仕事や学びのために埼玉県や千葉県、神奈川県などの周辺地域から生産年齢人口を中心とした膨大な人数が移動してきます。その結果、昼間人口が夜間人口を大きく上回る「昼夜間人口比率の高い都市」としての特性が生まれます。
問4	<b>答え 1</b> 沼田駅付近から北東にある沼田城跡（公園）に向かうには、等高線が密集している急な斜面を登る必要がある。	地形図において等高線が密集している部分は傾斜が急であることを示します。標高約331mの駅付近から、標高417m以上の城跡（公園）へ移動するには、段丘崖と呼ばれる急斜面を通過しなければなりません。川は高い方（北東）から低い方（南西）へ流れるのが自然であり、また、歴史的な市街地は水害を避けるために段丘上の高台に形成されています。
問5	<b>答え 1</b> 古くからの町並みや伝統的な商業活動の面影を残す地区	地形図上で建物が密集し、路地が複雑に入り組んでいる様子は、都市計画が進む以前からの古い町並みが維持されていることを示唆しています。浦安市においては、旧町役場周辺などに漁師町としての伝統を残す商店街や古い建物が見られ、これらは直線的な道路が並ぶ埋立地（新市街地）の景観とは明確に区別されます。地形図の読図を通じて、その土地の歴史的な成り立ちを推察することが可能です。
問6	<b>答え 1</b> 都心部と比較して郊外は地価が安い ため、住宅を求める人々が流入しやすいから。	都市の人口移動には地価が大きく関わっています。都心部（渋谷区など）は利便性が高い一方で地価が極めて高いため、一般の世帯が住宅を取得することが困難です。そのため、都心部と比較して地価が安い郊外（八王子市など）に住宅を求める人々が流入し、結果として郊外の人口が増加する要因となります。このように、地価の差は居住地の選択において決定的な役割を果たします。
問7	<b>答え 3</b> 小型・軽量で重量あたりの価格が高い、半導体等製造装置などの高付加価値製品。	航空輸送は船舶輸送に比べて運賃が高いため、成田国際空港のような空の港では、重量が軽く、かつ価格が高い「高付加価値製品」が多く扱われます。具体的には、半導体等製造装置や電子部品、医薬品などが挙げられます。一方で、自動車や鉄鋼は重量があるため、主に名古屋港などの海の港から船舶で輸出されます。

問1 千葉県の東京湾沿いの地域には、石油・石炭製品を扱う大規模な工場が集中しています。このような工業が、内陸部ではなく特に臨海部に立地している理由として最も適切な説明を次から選びなさい。（2021年 福岡県公立入試 類似）

1. 製品を消費地である東京都心へ、船を使って短時間で運搬するため。
2. 大規模な工場用地が確保しやすく、原料の輸入に便利だから。
3. 工場から出る排気ガスによる大気汚染の影響を、海風で最小限に抑えるため。
4. 冷却水として大量の真水を確保するため、大きな河川の河口付近が選ばれたから。

問2 千葉県は、巨大な消費地である東京に近いという立地条件を活かし、野菜や花きを生産して高い産出額を上げ、鮮度が重視される作物を迅速に出荷しています。このような、都市の周辺で行われる農業の形態を何と呼びますか。（2018年 福島県公立入試 類似）

1. 近郊農業
2. 促成栽培
3. 抑制栽培
4. 粗放的農業

問3 関東地方の1都3県における人口の動向について、埼玉県や千葉県、神奈川県では、東京都とは対照的に「夜間人口が昼間人口を上回る」という傾向があります。この背景にある、都市の中心部の地価高騰などによって居住地が郊外へ移り、周辺の県が「ベッドタウン」としての役割を持つようになった社会現象を何と呼びますか。（2024年 三重公立入試 類似）

1. ドーナツ化現象
2. 過疎化
3. Uターン現象
4. インバウンド

問4 関東地方の各県の交通と位置関係について述べた文として正しいものはどれですか。東京都の北側に埼玉県があり、その埼玉県からさらに北西へ進み、長野県へと抜けるルート上に位置する県を選びなさい。（2016年 静岡公立入試 類似）

1. 群馬県
2. 栃木県
3. 山梨県
4. 千葉県

問5 関東地方の各都県の工業について述べた次の文のうち、2011年の統計において製造品出荷額の合計が約11兆9000億円にのぼり、化学や石油・石炭製品、鉄鋼などの重化学工業を主体とする千葉県の特徴を説明しているものはどれですか。（2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 印刷業や出版業の割合が他県に比べて高く、出荷額合計は約8.9兆円である。
2. 自動車などの輸送用機械の割合が最も高く、出荷額合計は約17.9兆円に達する。
3. 化学・石油・鉄鋼を中心とした大規模な工場が集まり、重化学工業の割合が突出している。
4. 情報通信機械器具などの電気機械工業の割合が高く、内陸型の工業が発達している。

問6 日本の都道府県の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり1,000人を超え、人口が増加傾向にある県があります。この県は、大規模な工業地域を背景とした高い製造品出荷額を誇ると同時に、全国でも上位の野菜産出額を記録しているのが特徴です。この県はどこですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. 千葉県
2. 秋田県
3. 宮城県
4. 神奈川県

問7 千葉県の主要な道路の整備は、当時の日本の社会情勢と深く関わっています。1960年代から1990年代にかけての交通インフラの整備と、その背景となった出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 池田内閣が所得倍増計画を掲げた1960年代に、京葉道路が開通した。
2. 公害問題を受けて環境庁が発足した1970年代に、東京湾アクアラインが開通した。
3. 地球温暖化防止京都会議が開催された1990年代に、東関東自動車道の宮野木から富里間が開通した。
4. 所得倍増計画が進められていた1960年代に、東関東自動車道と東京湾アクアラインが同時に完成した。

問8 ある地域の常住人口（夜間人口）に対する、昼間その地域にいる人口の割合を「昼夜間人口比率」と呼びます。東京都のように、この数値が100を大きく上回る都市において、人口がこのように変化する主な理由として適切なものはどれですか。（2025年 秋田公立入試 類似）

1. 周辺の地域から、仕事や通学のために多くの人々が移動してくるため
2. 東京都の合計特殊出生率が周辺の県と比較して極めて高いため
3. 東京都は面積が狭く、1平方キロメートルあたりの人口密度が高いため
4. 観光客が夜間に宿泊施設を求めて周辺の県へ移動するため

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 2</b> 大規模な工場用地が確保しやすく、原料の輸入に便利だから。	石油・石炭製品の製造には広大な敷地が必要です。千葉県の臨海部は大規模な埋め立てによってその用地を確保してきました。また、日本は石油資源のほとんどを海外に依存しているため、原料を運ぶ大型船が直接接岸できる臨海部は、原料の輸入に便利であるという決定的な利点があります。このような背景から、京葉工業地域では化学工業や石油・石炭製品の割合が高くなっています。
問2	<b>答え 1</b> 近郊農業	千葉県のように大都市の周辺に位置する地域では、消費地までの距離が近いことを活かして、収穫から短時間で届ける必要がある野菜や花きを栽培する「近郊農業」が発達しています。輸送費が抑えられるほか、消費者のニーズを素早く生産に反映できるという利点があります。
問3	<b>答え 1</b> ドーナツ化現象	都市の中心部で地価が上がったり、環境が悪化したりすることで、住居を求めて人々が周辺の郊外や近隣の県へと移り住む現象を「ドーナツ化現象」と呼びます。これにより、東京都周辺の県では居住者（夜間人口）が増える一方で、昼間は都心部へ仕事や学校に向かうため、昼間人口が夜間人口を下回るという逆転現象が生じています。
問4	<b>答え 1</b> 群馬県	関東地方の白地図において、東京都から北へ向かうと埼玉県に到達します。そこからさらに北西、つまり日本海側や信越地方へ向かう方向に位置するのが群馬県です。このルートは北陸新幹線の経路とも一致しており、埼玉県と長野県の間には挟まれるような地理的關係にあります。
問5	<b>答え 3</b> 化学・石油・鉄鋼を中心とした大規模な工場が集まり、重化学工業の割合が突出している。	千葉県は、京葉工業地域において原材料の輸入や製品の輸出に便利な臨海部の特性を活かし、化学、石油・石炭製品、鉄鋼の3業種で出荷額の半分以上を占める産業構造を持っています。選択肢にある輸送用機械中心の構成は神奈川県（京浜工業地帯）、印刷業の高さは東京都、情報通信機械の高さは山形県などの特徴に該当します。
問6	<b>答え 1</b> 千葉県	千葉県は東京に隣接しており、人口密度が非常に高く増加傾向にあります。産業面では、東京湾沿いに広がる京葉工業地域による高い製造品出荷額と、大消費地に近い利点を活かした近郊農業による高い野菜産出額を両立しているのが大きな特徴です。一方、秋田県や宮城県は千葉県ほどの人口密度はなく、神奈川県は工業は極めて盛んですが、野菜産出額は千葉県の方が高い傾向にあります。
問7	<b>答え 1</b> 池田内閣が所得倍増計画を掲げた1960年代に、京葉道路が開通した。	1960年代は高度経済成長期であり、池田勇人内閣が「所得倍増計画」を推進して経済の拡大を図っていました。この時期のインフラ整備として千葉県では京葉道路が開通しました。一方、環境庁の発足は1971年（1970年代）であり、同時期に整備が進んだのは東関東自動車道です。東京湾アクアラインの開通は1997年（1990年代）であり、地球温暖化防止京都会議（COP3）と同じ時期にあたります。
問8	<b>答え 1</b> 周辺の地域から、仕事や通学のために多くの人々が移動してくるため	昼夜間人口比率は、夜間人口に対する昼間人口の割合を百分率で示したものです。東京都はオフィスや学校が集中しているため、昼間に周辺の県から通勤・通学者が流入し、昼間人口が夜間人口を大きく上回ります。逆に、住宅地が多い周辺の県（ベッドタウン）では、この比率が100を下回る傾向があります。

問1 千葉県における「生活系ごみ」と「事業系ごみ」の排出状況の変化について、平成10年度と28年度の数値を比較した際の特徴として正しいものはどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)

1. 家庭から出る生活系ごみの削減が進んでいる一方で、排出量全体に占める事業系ごみの割合は高まっている。
2. 事業系ごみの排出量が大幅に減少した結果、ごみの排出量全体に占める生活系ごみの割合が9割を超えている。
3. 生活系ごみと事業系ごみの双方が増加したことにより、1人1日あたりのごみ排出量の合計は過去最高を記録している。
4. 事業系ごみの排出量は全国平均よりも常に少なく抑えられているため、リサイクル率が全国で最も高い要因となっている。

問2 日本の農業統計において、ピーマンやほうれん草の収穫量が全国1位、はくさいが全国2位となっている茨城県では、その地理的条件を活かした農業が盛んです。東京などの大消費地に隣接しているという利点を最大限に活用したこの農業形態の名称として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井公立入試 類似)

1. 近郊農業
2. 促成栽培
3. 抑制栽培
4. 地産地消

問3 関東地方の産業について述べた次の文のうち、京浜工業地帯の説明として最も適切なものはどれか。 (2022年 青森県公立入試 類似)

1. 東京都と神奈川県にまたがり、東京湾臨海部の埋立地などに多くの工場が立地している。
2. 千葉県の東京湾岸に広がり、石油化学コンビナートや製鉄所が集中している。
3. 内陸部の高速道路沿いに工業団地が造成され、機械工業が発達している。
4. 愛知県を中心として広がり、自動車産業が盛んで日本最大の製造品出荷額を誇る。

問4 2万5千分の1地形図「鎌倉」を用いて、逗子駅から田越川を渡り、砂浜が広がる逗子海水浴場付近までの地形的な特徴を確認しました。地形図において、海岸線（砂浜）と市街地の境界付近に位置する地点の状況を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 東京都公立入試 類似)

1. 等高線が非常に密になっており、海に面した急峻な崖が続いている。
2. 土地利用が針葉樹林から果樹園へと変化する緩やかな傾斜地である。
3. 市街地、河川、海岸線の三つの要素が非常に短い距離で近接している。
4. 大規模な干拓事業によって造られた、海面より低い平坦な農地である。

問5 栃木県、群馬県、千葉県、茨城県などの関東地方の各県は、乳用牛の飼育頭数が全国でも上位に入っています。これらの地域で酪農が盛んな理由として、最も適切な説明はどれか、次の中から選びなさい。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 広大な土地と冷涼な気候を活かし、大規模な放牧による飼育を行っているため。
2. 大消費地に近いという利点を活かし、生乳を短い時間で輸送できるため。
3. 都市部から排出される加工食品の残さを、主な飼料として安く調達できるため。
4. 冬の積雪量が多く水資源が豊富であり、牛の飲料水を確保しやすいため。

問6 日本の諸地域のうち、関東地方の北西部に位置する群馬県の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 岐阜公立入試 類似)

1. 県庁所在地である前橋市は、古くから生糸の集散地や製糸業の中心地として栄えた。
2. 県庁所在地である高崎市は、官営模範工場の設置をきっかけに工業都市として発展した。
3. 県庁所在地である富岡市は、世界文化遺産に登録された製糸場を中心に観光業が盛んである。
4. 県庁所在地である伊勢崎市は、繊維業の伝統を背景に現在の県政の中枢となっている。

問7 関東平野の台地に広がる関東ロームの層において、古くから稲作よりも野菜などの畑作が盛んに行われてきた理由として、土壌の性質の観点から最も適切な説明はどれですか。 (2021年 静岡公立入試 類似)

1. 火山灰が堆積してできた土壌で、水はけが非常に良いため、水田に必要な水を溜めにくい。
2. 河川が運んだ泥でできた粘土質の土壌で、水持ちが良すぎて稲の根が腐りやすい。
3. 海岸近くの砂地が隆起した土壌で、塩分を多く含んでいるため稲の生育が妨げられる。
4. 有機物を多く含んだ黒い土壌で、地力が強すぎて稲の茎ばかりが成長してしまう。

問8 関東地方の1都6県における人口動態を分析した資料によると、昼夜間人口比率が東京都は100を大きく超える一方で、埼玉県は100を大きく下回り、群馬県は100に近い値となっています。この統計結果から読み取れる内容として、適切な記述はどれですか。 (2023年 和歌山公立入試 類似)

1. 埼玉県は、東京都など県外へ通勤・通学する人が多いため、昼間人口が夜間人口よりも少なくなっている
2. 群馬県は、東京都への通勤・通学者が非常に多いため、埼玉県よりも昼夜間人口比率が低くなっている
3. 東京都は、夜間に住んでいる人口が昼間に活動している人口よりも多いため、比率が100を超えている
4. 関東地方のすべての県において、昼間人口が夜間人口を上回っており、都心への集中が緩和されている

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 家庭から出る生活系ごみの削減が進んでいる一方で、排出量全体に占める事業系ごみの割合は高まっている。	千葉県のごみ排出量の内訳をみると、合計の排出量は減少していますが、その中身には変化があります。家庭から出される生活系ごみの量が減少している一方で、オフィスや飲食店などから出る事業系ごみが全体に占める比率は微増しており、今後のごみ減量に向けた課題の一つとなっています。
問2	<b>答え 1</b> 近郊農業	茨城県は関東平野に位置し、巨大な消費地である東京都心に近いという地理的優位性を持っています。このように、都市の周辺で新鮮な野菜などを生産し、輸送コストを抑えて供給する農業は「近郊農業」と呼ばれます。これにより、消費者は鮮度の高い農産物を比較的安価に購入ことができ、生産者は輸送時間を短縮できるというメリットがあります。
問3	<b>答え 1</b> 東京都と神奈川県にまたがり、東京湾臨海部の埋立地などに多くの工場が立地している。	京浜工業地帯は、その名の通り「東京」と「横浜（神奈川）」を中心とする工業地帯である。選択肢にある千葉県側は京葉工業地域、内陸部は北関東工業地域、愛知県周辺は中京工業地帯の説明であるため、それぞれの位置関係を正しく把握しておく必要がある。
問4	<b>答え 3</b> 市街地、河川、海岸線の三つの要素が非常に短い距離で近接している。	逗子駅周辺の地形図では、駅から商店街（市街地）、田越川（河川）、そして逗子海水浴場（海岸線）が南北に連続して配置されています。このように、異なる地理的要素が狭い範囲に集まっているのがこの地域の大きな特徴です。
問5	<b>答え 2</b> 大消費地に近いという利点を活かし、生乳を短い時間で輸送できるため。	関東地方は東京などの人口が集中する大消費地を抱えており、鮮度が重視される生乳を短い時間で効率よく輸送できる「近郊農業」の特色を持っています。広大な土地や冷涼な気候を条件とするのは主に北海道の酪農の特徴であり、関東地方の酪農は市場へのアクセスの良さを最大の武器としています。
問6	<b>答え 1</b> 県庁所在地である前橋市は、古くから生糸の集散地や製糸業の中心地として栄えた。	群馬県は古くから養蚕や製糸業などの絹産業が盛んな地域でした。その中心都市である前橋市は、現在も県庁所在地として行政・経済の拠点となっています。高崎市は交通の要所、富岡市は富岡製糸場の所在地ですが、いずれも県庁所在地ではありません。
問7	<b>答え 1</b> 火山灰が堆積してできた土壌で、水はけが非常に良いため、水田に必要な水を溜めにくい。	火山灰からなる関東ロームは粒子が細かく、透水性（水を通す性質）が非常に高いのが特徴です。そのため、地表に水を溜める必要がある稲作には不向きであり、代わりに排水の良さを活かした野菜栽培などの畑作や、果樹園、茶園として広く利用されてきました。
問8	<b>答え 1</b> 埼玉県は、東京都など県外へ通勤・通学する人が多いため、昼間人口が夜間人口よりも少なくなっている	埼玉県は東京都に隣接しており、都心へ通勤・通学する人々が住むベッドタウンとしての役割を担っています。そのため、昼間は県外へ人口が流出しており、比率が100を大きく下回ります。これに対し、群馬県などは東京都から距離があるため、県外への通勤・通学の影響が埼玉県ほど大きくなく、昼夜の人口差が小さいため比率が100に近くなります。

問1 群馬県などの標高が高い地域で行われている「高冷地農業」の特徴として、記述内容が正しいものはどれですか。（2025年 福岡県公立入試 類似）

1. 夏に冷涼な気候を活かし、平地で収穫が少なくなる8月頃にキャベツなどを出荷する。
2. 冬に温暖な気候を活かし、平地で収穫が少なくなる1月頃にキャベツなどを出荷する。
3. 夏に降水量が少ない気候を活かし、乾燥に強いオリーブやぶどうを大規模に栽培する。
4. 都市に近い利点を活かし、トラック輸送の時間を短縮してレタスなどの鮮度を保ち出荷する。

問2 関東地方の北西部に位置する内陸県の一つで、利根川の上流域に広がり、県庁所在地を前橋市に置く自治体はどこですか。（2025年 長野公立入試 類似）

1. 群馬県 2. 栃木県 3. 茨城県 4. 埼玉県

問3 2022年の農産物収穫量に関する統計によると、全国合計約9万6600トンのうち、1位の和歌山県が6万4400トンと圧倒的なシェアを占めていますが、それに次いで3680トンの収穫量をあげ全国2位となっている県はどこですか。（2025年 長野公立入試 類似）

1. 群馬県 2. 栃木県 3. 山梨県 4. 長野県

問4 1985年に発行された八王子市の地形図では山地や森林が広がっていた地域が、2015年の地形図では大規模な区画整理が行われ、新たな住宅地へと変化しています。この地域の開発に伴い、新しく地図上に描き加えられた鉄道駅の名称として正しいものを選びなさい。（2021年 群馬県公立入試 類似）

1. 八王子みなみ野駅 2. 高尾駅 3. 北八王子駅 4. 片倉駅

問5 関東平野の台地を広く覆っている、富士山や箱根山などの火山から噴出した火山灰が堆積してできた赤土の層を何と呼びますか。（2024年 神奈川県公立入試 類似）

1. 関東ローム 2. シラス 3. フォッサマグナ 4. カルデラ

問6 日本の乳用牛の飼育頭数に関する統計において、上位8位までの中に栃木県、群馬県、千葉県、茨城県の4県が含まれている地方として、正しいものはどれか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 東北地方 2. 中部地方 3. 近畿地方 4. 関東地方

問7 関東平野の台地の大部分を覆っている、富士山や箱根山などの火山から噴出した火山灰が降り積もってきた赤土の層を何とよみますか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 関東ローム 2. シラス台地 3. 沖積土 4. 風成砂丘

問8 茨城県つくば市の大部分で見られるような、火山灰の堆積によってできた赤土が広がる台地の性質と、土地利用について述べた文として正しいものはどれですか。（2024年 神奈川県公立入試 類似）

1. 水はけが良いため、古くから畑作が行われたり、平地林として利用されたりしてきた。
2. 水持ちが良いため、広大な水田が開発され、日本有数の稲作地帯となっている。
3. 保水力が低いいため、大規模な灌漑施設を整備することで主に稲作が行われている。
4. 土壌に塩分を多く含むため、干拓地として開発され、現在は工業用地となっている。

問9 関東地方に位置するある県の農業産出額の内訳をみると、米の占める割合が2割弱であるのに対し、野菜と畜産がそれぞれ約3割ずつとバランスよく高い割合を占めています。大消費地である東京への供給地としての役割が強いこの県はどこですか。（2019年 群馬県公立入試 類似）

1. 茨城県 2. 新潟県 3. 青森県 4. 宮崎県

問10 関東地方の各県の工業的特徴を比較した際、製造品出荷額等の合計が約18兆円と非常に大きく、かつ産業内訳において「化学工業」や「鉄鋼業」の占める割合が他県に比べて高い特徴を持つ県はどこですか。（2015年 岐阜県公立入試 類似）

1. 千葉県 2. 神奈川県 3. 群馬県 4. 埼玉県

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 夏に冷涼な気候を活かし、平地で収穫が少なくなる8月頃にキャベツなどを出荷する。	高冷地農業は、標高が高い場所特有の「夏でも涼しい」という気候条件を最大限に利用していません。統計上、群馬県では3月の出荷量がわずかであるのに対し、8月の出荷量が極めて多くなるのは、この気候を利用して栽培されたキャベツが市場に出回るためです。冬の温暖さを利用するわけではないため、出荷時期や気候の組み合わせに注意が必要です。
問2	<b>答え 1</b> 群馬県	関東地方には、海に面していない内陸県が群馬県、栃木県、埼玉県の3つ存在します。その中で最も北西に位置し、前橋市に県庁を置くのが群馬県です。また、隣接する栃木県の県庁所在地は宇都宮市、埼玉県の県庁所在地はさいたま市です。
問3	<b>答え 1</b> 群馬県	梅の生産は和歌山県が全国の収穫量の約3分の2を占めていますが、群馬県も全国2位の主要な産地です。群馬県は古くから梅の栽培が行われており、特に県西部や榛名山麓などで生産が盛んです。統計上でも、3位の山梨県（1710トン）を大きく上回る生産量を維持しています。
問4	<b>答え 1</b> 八王子みなみ野駅	1980年代半ばまで森林や山地が卓越していた八王子市南部では、大規模な宅地開発が進められました。これに伴い、1997年にJR横浜線の新駅として「八王子みなみ野駅」が開業し、2015年の地形図では駅を中心に整然とした街並みが描かれています。地形図を比較することで、短期間で土地利用の変化や交通網の整備を読み取ることができます。
問5	<b>答え 1</b> 関東ローム	関東平野の台地に堆積しているこの土層は、更新世（鮮新世末期から完新世まで）の火山活動によって噴出した火山灰が風で運ばれ、長期間にわたって積もったものです。鉄分が酸化しているため、赤みを帯びた色をしているのが特徴です。
問6	<b>答え 4</b> 関東地方	乳用牛の飼育は北海道が圧倒的に盛んですが、それに次いで飼育頭数が多いのが関東地方の諸県です。これは、巨大な人口を抱える都市圏に向けた「近郊農業」として酪農が発展してきた歴史があるためです。特に栃木県は、北海道に次ぐ全国第2位の生乳生産量を誇るなど、関東地方は日本の酪農において重要な役割を果たしています。
問7	<b>答え 1</b> 関東ローム	この土層は、数万年前からの火山活動によって飛散した火山灰が、関東平野に存在する古い台地の上に長期間にわたって堆積したものです。火山灰に含まれる鉄分が酸化しているため、独特の赤褐色（赤土）を呈しています。
問8	<b>答え 1</b> 水はけが良いため、古くから畑作が行われたり、平地林として利用されたりしてきた。	関東ローム層は粒子の間に隙間が多く、水はけが良いという特徴を持っています。そのため、水持ちの良さが求められる稲作には向かず、伝統的に麦や野菜などの畑作、あるいは薪などを得るための平地林（雑木林）として利用されてきた歴史があります。
問9	<b>答え 1</b> 茨城県	茨城県は広大な関東平野を有し、首都圏という大消費地に隣接しているため、近郊農業が非常に盛んです。特定の品目に特化しすぎず、野菜や畜産を組み合わせることでバランスよく生産している点が統計上の大きな特徴です。これに対し、新潟県は米の割合が突出しており、宮城県は畜産の割合が非常に高いという違いがあります。
問10	<b>答え 1</b> 千葉県	千葉県は京葉工業地域を擁しており、特に石油化学コンビナートや製鉄所が集中しているため、製造品出荷額等に占める化学工業や鉄鋼業の割合が非常に高いのが特徴です。神奈川県（京浜工業地帯）も工業出荷額は大きいですが、千葉県はより重化学工業に特化した構造を持っています。一方、群馬県などの北関東は自動車などの機械工業の割合が高いという違いがあります。

問1 神奈川県鎌倉市の北鎌倉駅から鎌倉駅方面へ向かうルート上にある「亀ヶ谷坂切通」周辺の地形を調査しました。地形図の等高線を読み取ったところ、出発地点である北鎌倉駅付近の標高は約50m、道の中央にある切通の部分は約70m、その先の居住地が広がる地点は約50mであることが分かりました。このルートの標高の変化を示した断面図の形状として、最も適切な説明を選択してください。(2023年 東京都公立入試 類似)

- |   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| 1. 出発地点から中央部にかけて標高が上がり、中央部を頂点として再び標高が下がる凸型の形状 | 2. 出発地点から中央部にかけて標高が下がり、中央部を底として再び標高が上がる凹型の形状 | 3. 出発地点から中央部を経て終点まで、標高が一定の割合で上昇し続ける傾斜の形状 | 4. 出発地点から中央部を経て終点まで、標高がほとんど変化せずに平坦な状態が続く形状 |
|---|--|--|--|

問2 日本の諸地域の位置関係や特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれか。(2018年 千葉県公立入試 類似)

- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| 1. 群馬県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は前橋市である。 | 2. 栃木県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は宇都宮市である。 | 3. 茨城県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は水戸市である。 | 4. 埼玉県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地はさいたま市である。 |
|---|--|---|---|

問3 さいたま市の人口統計において、常住する「夜間人口」が「昼間人口」を上回り、昼夜間人口比率が約93.0%と100%を下回る主な理由は、どのような背景によるものか。適切な説明を選びなさい。(2020年 鹿児島県公立入試 類似)

- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| 1. 周辺の東京都などへ通勤・通学する人が多く、昼間に市外へ流出する人口が流入する人口より多いため | 2. 大規模な工業地帯が形成されており、夜間に働く交代制の労働者が他地域から多く流入するため | 3. 商業施設が市街地の中央に集中しているため、近隣の県から買い物客が多く流入し、夜間人口が相対的に少なくなるため | 4. 高齢化の影響により、市外へ働きに出る現役世代が減り、日中も市内に留まる住民の割合が増したため |
|---|--|---|---|

問4 茨城県や千葉県などは、首都圏という巨大な市場の近くに位置していることから、野菜の生産量が全国でも上位にあります。これらの地域で近郊農業が発達している理由として、最も適切な説明はどれですか。(2017年 岡山公立入試 類似)

- |                                       |  |   |  |
|---------------------------------------|--|---|--|
| 1. 輸送距離が短いため、鮮度の高い野菜を低い運賃で市場に供給できるから。 | 2. 温暖な気候を利用して、他の地域よりも収穫時期を意図的に早めることができるから。 | 3. 標高の高い冷涼な土地を活かして、夏でも涼しさを好む野菜を生産できるから。 | 4. 広大な土地を利用して、航空機や大型機械を導入した効率的な生産を行えるから。 |
|---------------------------------------|--|---|--|

問5 日本の貿易統計において、輸出額と輸入額の合計が日本国内のすべての空港および港湾の中で最大となっている、千葉県に位置する国際空港の名称を答えなさい。(2022年 三重公立入試 類似)

- |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 成田国際空港 | 2. 東京国際空港 | 3. 関西国際空港 | 4. 中部国際空港 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|

問6 足尾銅山鉱毒事件を解決するために尽力した田中正造が行った行動のうち、この事件を広く社会に周知させ、天皇に直接訴えかけようとした出来事を何と呼びますか。(2023年 京都公立入試 類似)

- |             |             |              |            |
|-------------|-------------|--------------|------------|
| 1. 明治天皇への直訴 | 2. 国会での解散命令 | 3. 自由民権運動の演説 | 4. 大政奉還の勧告 |
|-------------|-------------|--------------|------------|

問7 東京都心への一極集中に関連して、新宿や渋谷、池袋などのように、都心と郊外を結ぶ多くの鉄道が集まり、路線の起点や終点となっている大規模な駅を一般に何というか。(2022年 青森県公立入試 類似)

- |           |             |            |            |
|-----------|-------------|------------|------------|
| 1. ターミナル駅 | 2. ハブステーション | 3. ジャンクション | 4. クロスポイント |
|-----------|-------------|------------|------------|

問8 日本の農業統計において、茨城県は野菜の産出額が非常に高い水準にあります。この背景にある、茨城県の農業経営上の利点として最も適切な説明はどれですか。(2018年 富山県公立入試 類似)

- |   |  |                                       |   |
|---|--|---------------------------------------|---|
| 1. 大都市に近い利点を生かし、輸送時間を短縮して鮮度を保ったまま出荷できる点 | 2. 冬でも温暖な気候を利用して、他の地域よりも収穫時期を大幅に早められる点 | 3. 高冷地の涼しい気候を利用して、夏に高原野菜を栽培し高値で取引できる点 | 4. 広大な平野を利用して、輸出を目的とした穀物の大規模な機械化栽培ができる点 |
|---|--|---------------------------------------|---|

問9 関東地方の群馬県沼田市などで栽培される農産物を、新鮮な状態で都市部へ供給するために行われている工夫について述べた文として、正しいものはどれですか。(2022年 長野県公立入試 類似)

- |   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 1. 高速道路網を利用して輸送時間を短縮し、早朝に収穫した品をその日のうちに店頭へ並べる工夫。 | 2. 貨物列車による定時輸送を徹底し、一般道路での渋滞を完全に回避して全国へ配送する工夫。 | 3. 船舶による大量輸送を導入し、輸送時間をかける代わりに鮮度を保つ特殊な冷蔵技術を用いる工夫。 | 4. 一般道路のみを使用して、ガソリン代や高速道路料金などの輸送コストを徹底的に削減する工夫。 |
|---|---|--|---|

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 出発地点から中央部にかけて標高が上がり、中央部を頂点として再び標高が下がる凸型の形状	鎌倉の「切通」は、周囲を山に囲まれた地形において、山の一部を切り開いて造られた道です。地形図の等高線から、道の中央部（切通部分）が標高70mと最も高く、その前後の地点がいずれも標高50mであることを読み取ると、断面図は中央が盛り上がった山なりの形状（凸型）になることがわかります。もし中央が低い凹型であれば、それは「谷」や「掘割」の形状を示すこととなります。
問2	<b>答え 1</b> 群馬県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は前橋市である。	群馬県は関東地方の北西部に位置し、三国山脈などを通じて新潟県と接しています。関東地方の他の県（茨城、栃木、埼玉、千葉、神奈川）や東京都は新潟県とは接していません。また、群馬県の行政の中心地である県庁所在地は前橋市に置かれています。
問3	<b>答え 1</b> 周辺の東京都などへ通勤・通学する人が多く、昼間に市外へ流出する人口が流入する人口より多いため	さいたま市は、交通網の発達により東京都心へのアクセスが良いため、居住地としての役割（ベッドタウン）を強く持っています。そのため、夜間に市内に住んでいる「夜間人口」に対し、日中に仕事や学校のために市外（主に東京都）へ移動する人が多くなり、市内に残る「昼間人口」が少なくなります。昼間人口を夜間人口で割って算出する昼夜間人口比率が100%を下回るの、こうした人口の流出が流入を上回っていることを示しています。
問4	<b>答え 1</b> 輸送距離が短いため、鮮度の高い野菜を低い運費で市場に供給できるから。	近郊農業の最大のメリットは、消費地までの物理的な距離が近いことです。これにより、トラックなどによる輸送時間を短縮して鮮度を保ったまま出荷できるほか、長距離輸送に比べて運送費を安く抑えることが可能になります。
問5	<b>答え 1</b> 成田国際空港	千葉県にあるこの空港は、1978年の開港以来、日本の空の玄関口として機能してきました。重量の大きい貨物を扱う名古屋港などの海港に対し、航空機輸送が主となるこの空港では、IC（集積回路）や医薬品といった「軽量で高付加価値な製品」の取引が盛んであるため、貿易額で日本一位となっています。
問6	<b>答え 1</b> 明治天皇への直訴	栃木県出身の衆議院議員であった田中正造は、足尾銅山から流出する鉱毒によって苦しむ農民を救うため、国会で厳しく政府を追及しました。しかし、政府が有効な対策を講じなかったため、議員を辞職した後、明治天皇へ直接訴状を渡す「直訴」という命がけの行動に出て、公害問題を社会問題として大きくクローズアップさせました。
問7	<b>答え 1</b> ターミナル駅	英語の「Terminal（終点）」に由来し、多くの鉄道路線の始発・終着点となる駅を指します。日本の大都市圏では、郊外からの通勤・通学客が集まる交通の結節点として機能し、駅周辺には百貨店などの商業施設が集積します。ハブステーションは主に航空網の拠点空港を指すことが多く、ジャンクションは高速道路などの合流・分岐点を指す用語として使われます。
問8	<b>答え 1</b> 大都市に近い利点を生かし、輸送時間を短縮して鮮度を保ったまま出荷できる点	茨城県の農業の強みは、東京などの大消費地へ短時間で農産物を届けられる「近接性」にあります。野菜は鮮度が品質を左右するため、輸送コストと時間を抑えられる立地は大きな収益性につながります。他の選択肢にある「収穫時期を早める」のは高知県や宮崎県の促成栽培、「夏に高原野菜を栽培する」のは長野県や群馬県の抑制栽培の説明であり、茨城県の主要な特徴とは異なります。
問9	<b>答え 1</b> 高速道路網を利用して輸送時間を短縮し、早朝に収穫した品をその日のうちに店頭並べる工夫。	道路網が整備された現代の農業では、特に都市近郊において「速達性」が重視されます。沼田市から東京の市場への移動時間を例に見ると、高速道路の利用により一般道路の約半分の時間（約150分）で到着できます。この時間の短縮が、農産物を「新鮮うち」に販売することを可能にしています。